
平成21年3月期
第2四半期決算説明会

(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

理想科学工業株式会社
平成20年11月7日

目次

1. 平成21年3月期中間決算総括	Slide	3
2. 平成21年3月期中間決算業績概要	Slide	4～8
3. 平成21年3月期中間活動サマリー	Slide	9～14
4. 平成21年3月期業績予想	Slide	15～16
5. 中期経営計画“Riso Vision 10”進捗	Slide	17～19

●本資料の記載情報

本資料におきましては便宜上、第2四半期累計期間を「中間」と表示しております。

また、表示金額につきましては、切捨てによる百万円単位となっております。

●将来見通しに関わる記述についての注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

平成21年3月期中間決算総括

減収減益

- 売上高
 - 前年同期比9億700万円の減収
 - インクジェット事業(高速カラープリンター)
 - 国内・米州は堅調に推移、欧州で第2四半期減速
 - 連結売上高の約24%を占める
 - 孔版事業(デジタル印刷機)
 - アジア・アフリカは好調、欧州・米州が低調で減収
 - 為替影響額は約17億円のマイナス
- 営業利益
 - 孔版事業減収と販売管理費増により15億9000万円の減益
 - 為替影響額は約3億円のマイナス

平成21年3月期中間決算業績概要(1)

連結業績

(単位:百万円)

		平成20年 3月期中間	平成21年 3月期中間	対前年実績差異	
				金額	%
売上高		43,535	42,627	-907	-2.1%
売上総利益		22,580	21,193	-1,387	-6.1%
営業利益		2,279	689	-1,590	-69.8%
経常利益		2,358	883	-1,474	-62.5%
当期純利益		1,321	192	-1,128	-85.4%
為替レート (期中平均)	円/US\$	119.33	106.11		
	円/EURO	162.30	162.68		



平成21年3月期中間決算業績概要(2)

事業別売上高

(単位:百万円)

	印刷機器関連事業	不動産その他事業	合計
平成21年3月期中間	42,068	559	42,627
前期比(金額)	-911	3	-907
前期比(%)	-2.1%	0.5%	-2.1%
平成20年3月期中間	42,979	556	43,535

平成21年3月期中間決算業績概要(3)

地域別売上高

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
平成21年3月期中間	5,515	9,182	5,226	22,703	42,627
前期比(金額)	-703	-639	-150	585	-907
前期比(%)	-11.3%	-6.5%	-2.8%	2.6%	-2.1%
平成20年3月期中間	6,218	9,821	5,376	22,118	43,535



平成21年3月期中間決算業績概要(4)

地域別売上高 ー前期為替レートで換算

単位(百万円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
平成21年3月期中間	6,202	9,605	5,809	22,703	44,319
前期比(金額)	-16	-216	433	585	784
前期比(%)	-0.3%	-2.2%	8.1%	2.6%	1.8%
平成20年3月期中間	6,218	9,821	5,376	22,118	43,535

為替(期中平均レート)	1ドル	1ユーロ
平成21年3月期中間	106.11円	162.68円
平成20年3月期中間	119.33円	162.30円

平成21年3月期中間決算業績概要(5)

所在地別セグメント営業利益

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	日本	消去	合計
平成21年3月期中間	-366	-479	311	809	414	689
前期比(金額)	-88	-644	-68	-1,406	615	-1,590
前期比(%)	-	-	-17.9%	-63.5%	-	-69.8%
平成20年3月期中間	-278	165	379	2,215	-201	2,279

(注)アジア代理店向けは日本に含まれます

平成21年3月期中間活動サマリー

中期経営計画の2年目となる当期の重点課題

- 次世代を見据えた商品開発の遂行
- インクジェット事業における収益基盤の構築
- 孔版事業における収益の確保
- 海外販売子会社の活性化と体質転換

平成21年3月期中間活動サマリー(1)

■ 次世代を見据えた商品開発の遂行



「新製品」 ORPHIS X9050

- インクジェット事業(高速カラープリンター)
 - 新製品ORPHIS Xシリーズを下期に投入
 - 世界最速、毎分150枚の高速プリント
 - 低ランニングコスト
 - 一体型設計によるコンパクト化
 - 発売時期
 - 国内 …… 2009年2月予定
 - 海外 …… 2009年4月以降順次

平成21年3月期中間活動サマリー(2)

■ インクジェット事業における収益基盤の構築

- ハード設置の更なる加速



ORPHIS HC5500A・HC オフセットスタッカー
・RISOスキャナーHS2000

活動結果

● 国内

- 販売台数増加
- インク販売およびプリントチャージ拡大
- 新規用途市場の開拓を目的に市場開発部を新設

● 海外

- 欧州増収もフランスが第2四半期減速
- 米州は計画通り増収

平成21年3月期中間活動サマリー(3)

■ 孔版事業における収益の確保

－ 新規顧客の開拓

－ 新製品投入

- **RISOGRAPH RZ430**

- － B4対応エコノミーモデル
- － 小規模店舗向け

－ 活動結果

- **国内**

- － 本体販売は計画通りに推移したが、前年を下回る
- － 消耗品販売の減少が継続し、減収

- **海外**

- － アフリカ、インド、韓国が成長
- － 米州は本体販売が伸びたが、消耗品販売減少し減収
- － 欧州は先進国とロシア・東欧で減収



RISOGRAPH RZ430

平成21年3月期中間活動サマリー(4)

■ 海外販売子会社の活性化と体質転換

－ 米州子会社運営の再構築

- 着手した事項

- － インクジェット事業本体販売の加速
- － 孔版事業営業力強化
- － 中南米販路の見直し

- 結果

- － インクジェット事業、販売計画通りに推移
- － 孔版事業、低価格モデル販売増と消耗品販売減少で減収
- － 3億6600万円の営業損失計上

平成21年3月期中間活動サマリー(5)

- 特記事項
 - プリントゴッコ本体販売の終了
 - 自己株式の取得・消却
 - 17万2,300株(発行済み株式総数の0.61%)を2億4,400万円で買受け
 - 141万株(発行済み株式総数の5.03%)の消却実行(7月1日付)

平成21年3月期連結業績予想(1)

(単位:百万円)

	平成20年3月期 実績	平成21年3月期 予想	対前年実績差異	
			金額	%
売上高	92,621	89,400	-3,221	-3.5%
営業利益	5,397	1,360	-4,037	-74.8%
経常利益	4,709	3,110	-1,599	-34.0%
当期純利益	1,657	1,500	-157	-9.5%
連結ROE	2.4%	2.2%		
売上高営業利益率	5.8%	1.5%		
為替レート (期中平均)	円/US\$	114.28	103.00	
	円/EURO	161.53	150.00	



平成21年3月期連結業績予想(2)－前提条件－

■ 想定為替レート

1ドル: ¥103

1ユーロ: ¥150

■ 為替変動によるインパクト(1円変動時/通期)

	売上高	営業利益
円/US\$	1億7,000万円	4,000万円
円/EURO	1億1,000万円	6,000万円

中期経営計画の進捗

第三次中期経営計画 “Riso Vision 10”

(2008年:平成20年3月期～2010年:平成22年3月期)

【経営目標】

IJ事業・孔版事業において新規顧客の獲得を重要課題として取り組み

連結売上高 1,000億円

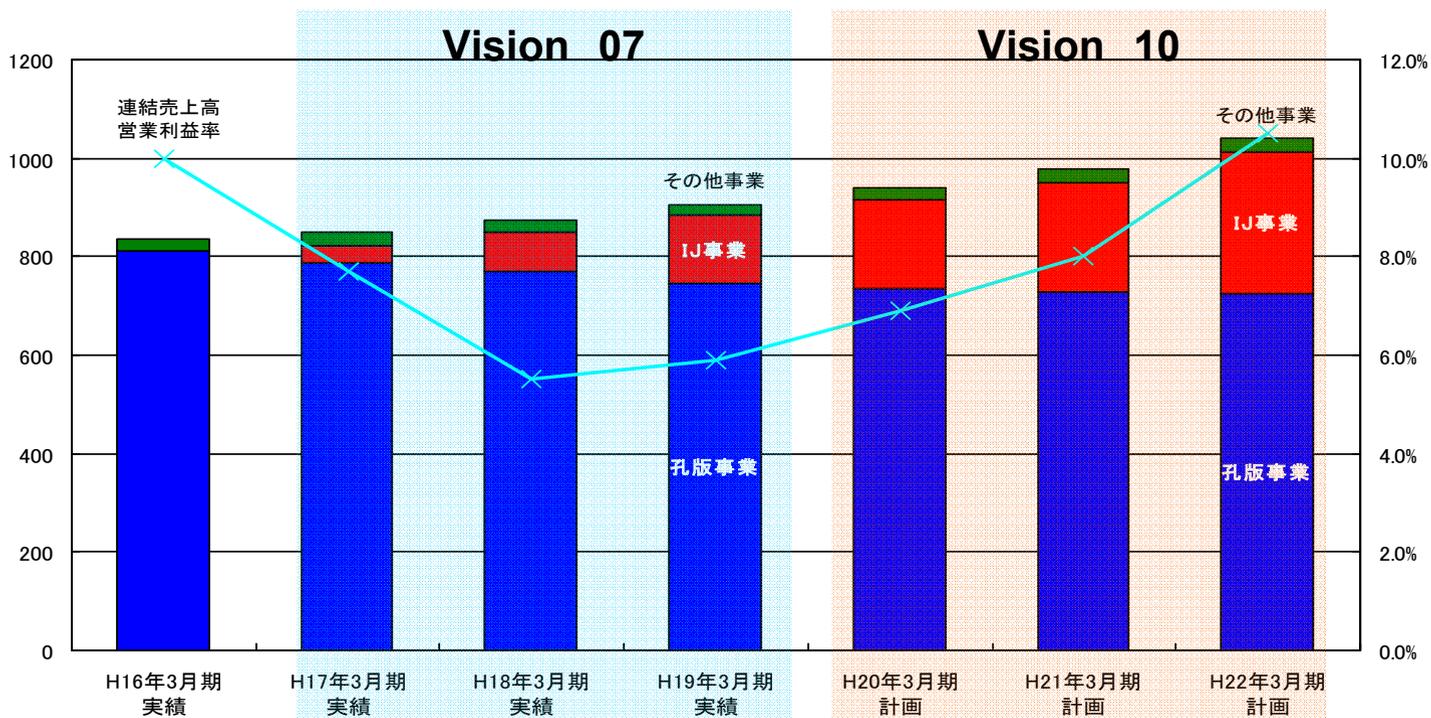
連結売上高営業利益率 10%

を目指す

【基本方針】

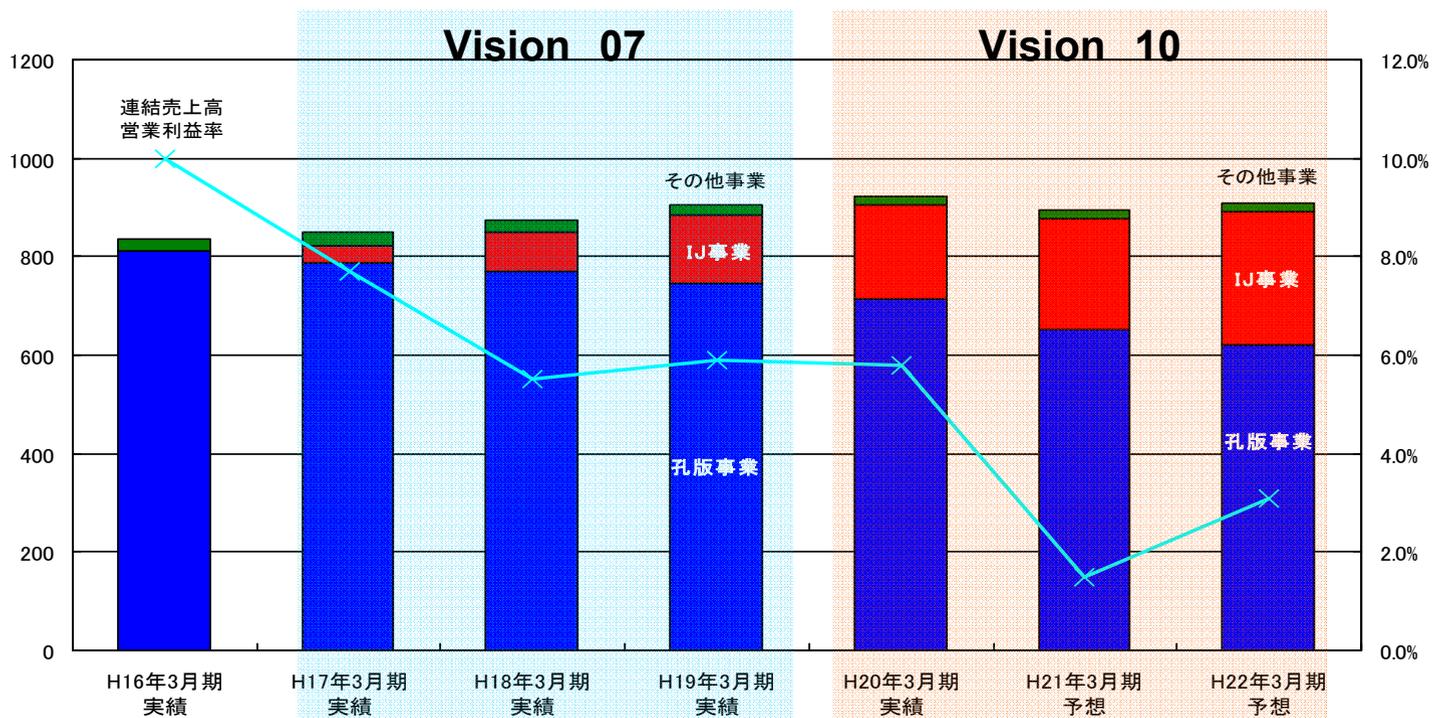
1. インクジェット事業におけるハード設置の更なる加速
2. 孔版事業における新規顧客獲得
3. 新たな柱となる事業の創出
4. 事業環境変化を先取りした開発・技術・製造投資の実行
5. リーダー人材を創出する企業風土の醸成
6. CSR活動推進による企業価値の向上

第三次中期経営計画“Riso Vision 10”－策定時の計画－



米ドル	113.00	113.00	113.00
ユーロ	152.00	152.00	152.00

第三次中期経営計画“Riso Vision 10”－現時点での予測－



米ドル	114.28	103.00	100.00
ユーロ	161.53	150.00	137.00